水俣・芦北地域在宅緩和ケア研修会

テーマ「地域で育む在宅緩和ケア」

当地域では、在宅緩和ケア検討会を立ち上げ、「地域住民が安心して在宅ケアを受けられるような体制づくり」を目指し、さまざまな活動を行っています。その一環として、在宅緩和ケアについて理解を深めるための研修会を開催しています。また、昨年度、パンフレット（住民向け：在宅緩和ケアのしおり、関係者向け：社会資源マップ）を作成しました。

今回、作成したパンフレットとがん診療連携拠点病院の取り組みを紹介頂くとともに、在宅緩和ケアに実際取り組まれている後藤先生にご講演を頂きます。

がんや何らかの病気で通院することが難しくなっても、できる限り住み慣れた自宅で最期まで過ごせる地域を育むため、たくさんの方にご参加頂きますようご案内申し上げます。

内 容 報告 水俣・芦北地域在宅緩和ケア検討会の取り組み ～在宅緩和ケアのしおり～
(報告者) 訪問看護ステーション協立
管理者 **松本 幸美 氏**

報告 熊本県指定がん診療連携拠点病院の取り組み
(報告者) 国保水俣市立総合医療センター 地域支援センター
次 長 **江口 周司 氏**

講演 演題「在宅緩和ケアの実際と地域での取り組み」
(講 師) ひまわり在宅クリニック (熊本市南区江越)
院 長 **後藤 慶次 氏**

【講師紹介】熊本大学医学部を卒業し、10年間、麻酔専門医として熊本大学病院、済生会熊本病院、健康保険人吉総合病院を経て、平成9年から春日クリニックにて地域医療と在宅医療に携わられました。平成13年から熊本地域医療センターで緩和ケア病棟の専任として従事。平成21年4月にひまわり在宅クリニックを開業し、在宅医療を総合的にサポートされています。

日 時 平成26年1月25日(土) 午後2時～午後4時

場 所 つなぎ文化センター 葦北郡津奈木町岩城1588-2 (電話 0966-78-3096)

対象者 水俣・芦北地域の住民及び保健医療福祉従事者

主 催 熊本県水俣保健所 水俣・芦北地域在宅緩和ケア検討会

共 催 水俣市芦北郡医師会 熊本県看護協会水俣芦北支部
熊本県介護支援専門員協会水俣芦北支部
水俣・芦北地域在宅医療連携体制検討会

送信先：水俣保健所 宮原 行

FAX番号：0966-63-3289（送信票は不要です）

参加申込書

平成25年度 水俣・芦北地域在宅緩和ケア研修会

機関(所属)名： _____

担当者氏名： _____

電話番号： _____

1. 出席者名簿

氏名	職種	備考

2. 研修について、ご意見・ご要望・ご質問等ございましたらご記入ください。

()